

米澤製油株式会社御中

公開質問 食用油の原材料について

質問① 貴社製品原材料の原産国、非遺伝子組み換え原材料の分別状況についてお教えてください。

当社は創業以来、遺伝子組み換え原料は使用していません。
現在、国内産なたね及び輸入なたね(西オーストラリア)を使用していますが、
いずれも非遺伝子組み換え原料のみとなっております。

質問② 産地から貴社製造工場までの原材料の管理・輸送方法について、お教えてください。

輸入手品は産地での分別、輸送船舶(コンテナ)及びなたねの
収納倉庫を含めすべてIPホッピングを行っています。したがって
遺伝子組み換え原料の混入はありません。

質問③ 非遺伝子組み換えの原材料を使用している製品に関して、今後、遺伝子組み換えのものに
変更する予定はありますか。予定の有無とともに、その理由もお教えてください。

今後も遺伝子組み換え原料に変更する予定はありません。

質問④ 遺伝子組み換えでない原材料の入手にかかわる状況は2017年の時と比べて変化はありま
すか。

特に変化はありません。

質問⑤ 消費者のなかには、遺伝子組み換えでない原材料を求める声もあります。今後、遺伝子組
み換えでない原材料の製品を供給し続けるためには、どのような課題がありますか。

今のところ大きな課題はありませんが、非遺伝子組み換えなたねの
栽培が増えるよう期待しています。

質問⑥ ゲノム編集由来の原材料が入手できるようになった場合、使用されますか。

はい・いいえ

理由

し、利とリスクの科学的根拠が不明。

質問⑦ ゲノム編集由来の原材料を使用する場合、表示されますか。

はい・いいえ

理由

ゲノム編集品を使用する事は考えていません。

以上